

北海道立農業試験場報告

第 33 号

バレイショ及びタマネギの
損傷に関する研究

昭和 55 年 3 月

北海道立中央農業試験場

本報告には、技術吏員 島田実幸の提出した、
「バレイショ及びタマネギの損傷に関する研究」
の成績を登載した。

昭和55年3月

北海道立中央農業試験場長

中山利彦

バレイショ及びタマネギの損傷に関する研究*

技術吏員 農学博士 島 田 実 幸

目 次

緒 論	収穫の現況と研究目的	1
第 1 章	収穫機による損傷発生の実態	4
第 1 節	タマネギ収穫機の損傷実態	4
第 2 節	バレイショ収穫機の損傷実態	7
第 3 節	摘 要	9
第 2 章	タマネギの落下衝撃による損傷発生機構	10
第 1 節	実験目的	10
第 2 節	実験方法	10
第 3 節	実験結果及び考察	14
第 4 節	摘 要	33
第 3 章	バレイショの落下衝撃による損傷発生機構	35
第 1 節	実験目的	35
第 2 節	実験方法	35
第 3 節	実験結果及び考察	36
第 4 節	摘 要	47
第 4 章	バレイショの収穫時期別損傷	48
第 1 節	実験目的並びに実験方法	48
第 2 節	実験結果及び考察	48
第 3 節	摘 要	53
第 5 章	被覆材による損傷発生防止	54
第 1 節	実験目的	54
第 2 節	実験方法	54
第 3 節	実験結果及び考察	56
第 4 節	摘 要	78

第6章	被覆材のパレイショ収穫機に対する適用	79
第1節	実験目的並びに実験方法	79
第2節	実験結果及び考察	79
第3節	摘 要	82
第7章	総 括	84
参 考 文 献		89
英 文 摘 要		90

* 北海道大学審査学位論文